

海賊版対策官民実務者連絡会議

海賊版に関する 海外での被害の状況について

2024年9月30日

一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構（CODA）



①海賊版被害額の推計

②問題や課題

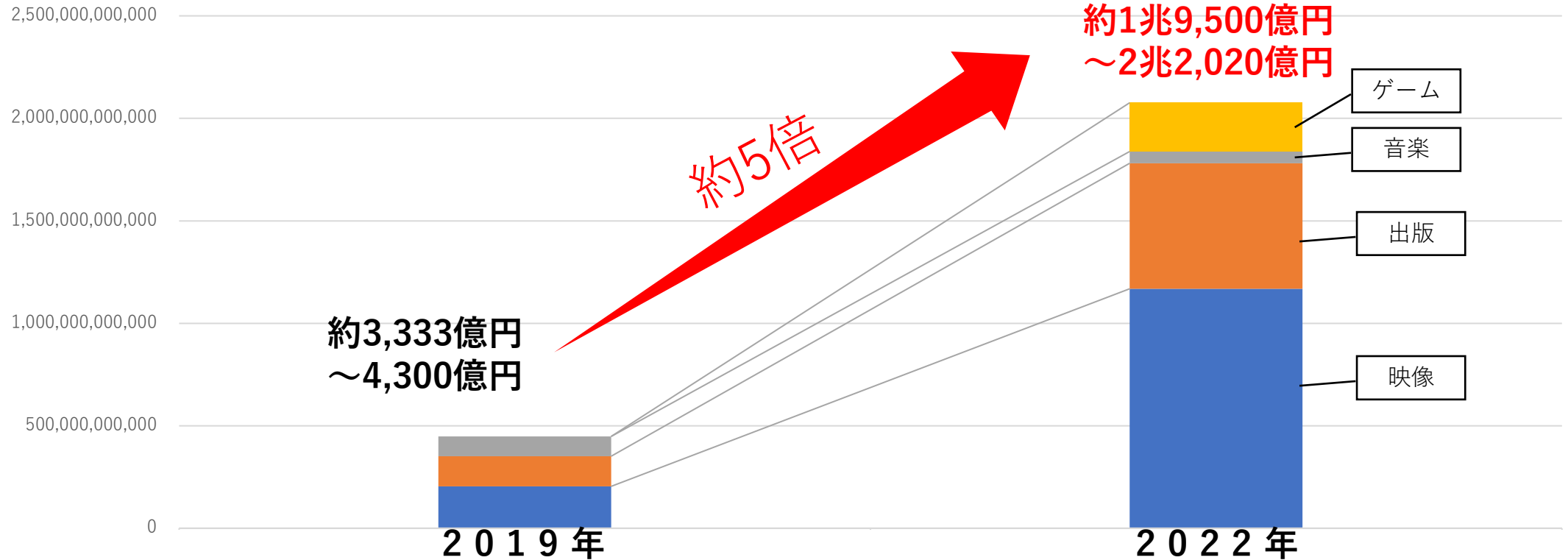
①海賊版被害額の推計（2019年・2022年） 日本コンテンツの海賊版(オンライン) 被害額

①世界5地域（北米、中南米、欧州、アジア太平洋、中東・アフリカ）別でコンテンツ市場規模と成長率の算出・推計

②日本、米国、フランス、中国、ブラジル、ベトナムに対する消費者アンケート

③ ②の結果（コンテンツ単価、無料でも購入していた割合等）に基づき被害額算出

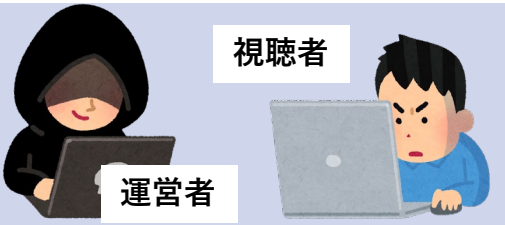
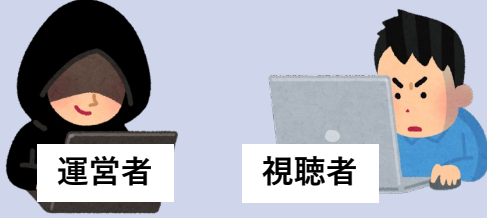
④各ジャンルの有識者にヒアリングを行い、妥当性を検証



■ ゲーム	0	1,203億円～3,551億円
■ 音楽	236億円～359億円	224億円～922億円
■ 出版	1,407億円～1,552億円	3,952億円～8,311億円
■ 映像	1,545億円～2,533億円	9,065億円～1兆4,297億円

②問題や課題 複雑かつグローバル化する海賊版サイト対策

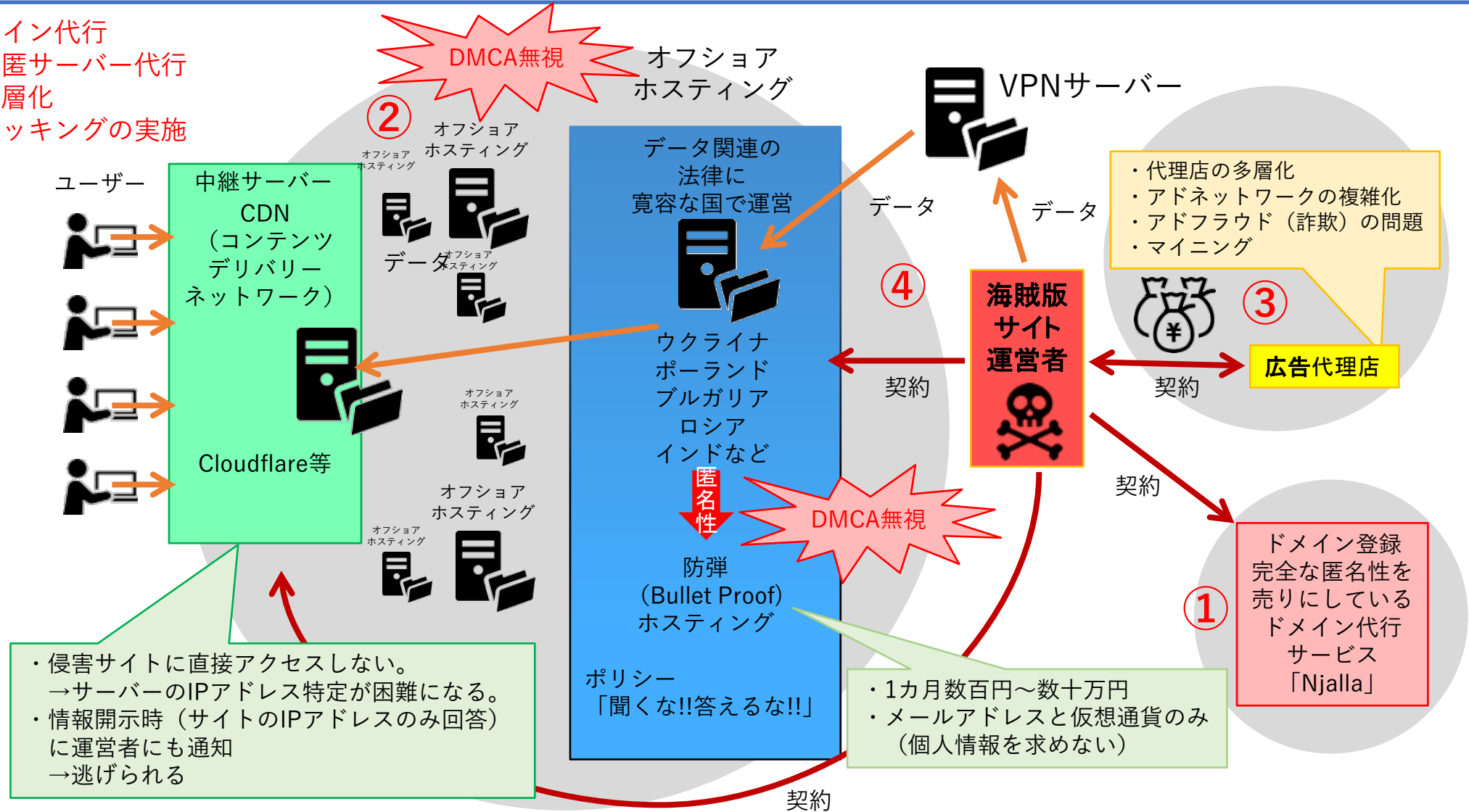
格好のターゲットとなりつつある日本コンテンツ

海賊版サイト対策	日本	海外
対策1.0 【日本】リーチサイト、ファスト映画等	 視聴者 運営者	
対策2.0 【中国】MioMio、漫画BANK、 B9GOOD 【ベトナム】出版海賊版サイト 【ブラジル】Anitube	 視聴者	 運営者
対策3.0 【中南米】 アニメ海賊版サイト		 運営者 視聴者
対策4.0 ISD（不正ストリーミング視聴機器）、トレントサイト	 発信者	 視聴者 視聴者

移行ではなく、併存している

②問題や課題 匿名性と秘匿性について

- ①匿名ドメイン代行
- ②匿名・秘匿サーバー代行
- ③広告の多層化
- ④ジオブロッキングの実施



②問題や課題 海賊版対策のワンパッケージ化と課題

